

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービスひまわりくらぶ呉中通		
○保護者評価実施期間	2024年 12月 15日		~ 2024年 12月 30日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	15人	(回答者数) 15人
○従業者評価実施期間	2024年 12月 15日		~ 2024年 12月 30日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5人	(回答者数) 5人
○事業者向け自己評価表作成日	2024年 12月 15日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	若いエネルギーと明るいチーム力。 意見が出しやすい環境	日頃から職員間でコミュニケーションを図り、意見などを言いやすい空気、雰囲気を作るようにしている。 気になる点、気づいた点がある場合は、すぐに職員間で共有する。	気を張らずに話ができる場を作り、児童の様子や課題を話す機会を増やしていく。
2	活動プログラムが固定化しないように工夫している。	職員間で意見交換をし、複数の視点から新しいプログラムを考え、取り入れている。 児童が興味、関心あるものを聞き、そのことにちなんだ内容を考えている。	出来ないことにも挑戦し少しずつできることが増えていけるように挑戦する気持ちも育てていく。
3	立地が良く通いやすい 食レクや屋上がある為、気分転換ができ活動や興味の幅が広がる。	おやつ作り、昼食作りを多く取り入れることで作ることの楽しさ、食べることへの興味を持ってもらいスキル向上にも繋げている。	段階を踏みながら無理のない範囲、安全な範囲内で挑戦してできることが増えていくようにしていく。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	クールダウンができるスペースが少ないこと。	活動スペースが広いわけではないため固定のパーテーション等で仕切ることが難しい。	スペースを確保するため、可動式の仕切りで一時的に仕切るなどの対応をしていく。
2	学校や事業所、保育園等との連携、情報共有が少ない。	相談支援員の方からお話は聞くことはあるがそこで終わっている。	送迎時に学校の先生とコミュニケーションを図り様子や情報共有をしていく。 相談員の方を通して引継ぎをきちんとしていく。
3			